

# 2025年 もみじ・どんぐり組 生活発表会 No.1

## 「まねっこまねっこ」

### 👏音楽に合わせて身体を動かす

入園してから、朝の会や空いた時間などに体操や触れ合い遊びをして遊んでいます。入園当初から、聞いたことある曲が流れると反応したり、保育者と一緒に踊ったりなどしていました。少しずつ環境に慣れてくると今では踊ることの楽しさに気づき、リズムに合わせて身体いっぱい動かして踊ったり、触れ合い遊びの中では友達と手を取り踊ろうとする姿が見られるようになって来ています。



### 🥁まねっこしてみよう

歌いながらリズムに合わせて楽器を演奏してみたり、生き物に変身し保育室を動く姿も見られています。「トンボ」「カエル」「ちょうちょう」「お馬」など毎日いろいろな生き物に変身し、それぞれが色々な表現をしてくれます。保育者の動きを真似して自分も動いてみたり、自分なりに大きく動いてみたりなどアレンジして表現する姿も見られます。



### 🦋全身を使って身体を動かす楽しさ

戸外や室内でも、身体を動かして遊ぶことが大好きなもみじ・どんぐり組さん。園庭やな～もの森では、かけっこをしたり、遊具や大きな岩をのぼってみたりなど、身体を動かして遊んでいます。保育室やホールでは平均台などの室内遊具やマットを使って、渡り歩きを試してみたり、バランス遊びやジャンプを試してみたりなど身体全体を動かしながら遊んでいます。

保育者に手伝ってもらいながら自分だけでも出来るようになったり、友達が遊んでいる姿を見て自分もやってみようとしたりする姿も見られています。



# 2025年 もみじ・どんぐり組 生活発表会 No.2



## 🍁おばけっているのかな？

もみじ・どんぐり組さんは「♪おばけなんてないさ」や手遊びの「食いしんぼうのおばけの子」などを歌ったり「おまつりおばけ」「ねないこだれだ」などおばけに関する絵本を読んだりする経験を通して、おばけへの親しみを感じ始めた様子。どんぐり組では造形活動で自分なりのおばけ作りも楽しみ、おばけの曲が流れると、手を前に出しておばけに変身する姿も見られます。



## 🍵生活からごっこ遊びへ

ごっこ遊びの中でも保育室にあるカップをおぼんに乗せて友達に「どうぞ」と配り、更に配られた友達はグビッと飲み干す動作をするなどして遊ぶ姿が見られるようになっていきます。友達との関わりも増えてきている中、保育者の姿や自分たちの園生活の中での姿がきっかけとなり、こういったごっこ遊びに繋がっているように感じます。



## 🍷友達・先生と触れ合いタイム

夏は水遊びの中で、タオルをじゃぶじゃぶと洗ったり、ぎゅーっと水を絞ったり、洗濯を真似た遊びを取り入れました。その経験でイメージを持ちやすくなったのか、触れ合い体操の「♪ぐるぐるお洗濯」もお気に入りの一つとなり、友達と手を繋いで洗濯(体操)を楽しんでいます。

曲が流れると友達と手を繋ごうとする姿が見られたり、1人で洗濯機に変身しぐるぐる回ることを楽しむ姿も見られています。



## 🎵”ドキドキ”から“ワクワク”へ

2学期後半になり、発表会活動のためにホールには観覧席が設置され、ひな壇やスロープも置かれるようになりました。走ったり、室内遊具を使って身体いっぱい遊んでいた場所が少し変わった環境になり、広い空間を楽しく感じる子どもいれば、緊張して動きが止まってしまう子どもいますが、経験していくうちに少しずつ慣れてきてくれている様子も見られます。

発表会の活動では他のクラスのお友達や先生たちがお客さんとして見に来る機会もあり、自分たちが見られているということに不思議そうにしている子どもいれば、知っているお兄ちゃん・お姉ちゃんたちに手を振って嬉しそうにする姿もあります。普段から慣れ親しんだ遊びや手遊び、曲などを取り入れ、みんなの普段の元気な姿をお客さんの皆さんに見てもらえたらと思っています。

